

# あべともこニュース



全ての人の人権を蔑ろにしないために

### ◆人権問題を問う、対中決議

2月1日、衆議院本会議は「新疆ウイグル等における深刻な人権状況に対する決議」を採択。中国における人権状況には強い危惧を抱くとともに、我が国でも国内の外国人に対する偏見・差別、人権蹂躪、入管におけるウイシユマさんの死亡等厳正に対処されるべきです。

またミャンマーでは、国軍のクーデターの発生から1年、1499名（1月28日付）の方が亡くなっています。軍事政権は、緊急事態宣言を更に6ヶ月延長すると言いますが、これ以上の犠牲は許されません。



1/31ミャンマー議連 三宅伸吾外務政務官へ手交



### 衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川県 12 区（藤沢市・寒川町）  
当選 8 回、東京大学医学部卒業、  
小児科医、あべともこ子どもクリニック（湘南台）理事長  
現在、厚生労働委員会・沖縄及び北方問題に関する特別委員会委員長、  
原子力問題調査特別委員会委員



あべともこ  
公式Twitter  
@abe\_tomoko

[https://twitter.com/abe\\_tomoko](https://twitter.com/abe_tomoko)



あべともこ事務所  
公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ

検索

あべともこ後援会入会及び、  
ボランティアスタッフ募集中！



311子ども甲状腺がん裁判提訴集会

### ◆何よりも医療の保障を

1月26日、神奈川県は全国で初めて、医師の診断・検査を経ずして、自己判断でコロナ感染を自宅で療養する「自主療養」を始めました。しかし、症状の急変リスクは完全に拭えず、検査・診断を経なければ、基本的な人権としての医療すら蔑ろです。県は電話窓口を設置するとしています。果たして医療につながるかどうか…。

また28日、政府は、濃厚接触者の待機期間を10日間から7日間に、エッセンシャルワーカーは、感染者との最終接触日から数えて、4日目と5日目に抗原検査で連続して陰性であれば、待機期間を7日間から5日間に短縮すると発表しましたが、検査キットの十分な確保もありません。

◆甲状腺がん裁判提訴集会  
1月27日、「311子ども甲状腺がん裁判提訴集会」（311甲状腺がん子ども支援ネットワーク主催）に参加しました。東京電力福島第一原発事故に伴う放射性物質の影響で甲状腺がん罹患したとして東電を訴えた原告や弁護団のお話を伺いました。

この裁判は、事故当時6〜16歳だった男女6人による東電への損害賠償（6億1600万円）を求めるものです。小児甲状腺がんは、従来10万人のうち1人か2人の発症といわれていますが、原発事故後の福島県「県民健康調査」では既に、293名の患者が確認されています。

これに対し、政府や県は一斉に検査したことによる「過剰診断」であるとし、因果関係を認めていません。国会が成立させた「子ども被災者支援法」も骨抜きとされています。事故後11年を迎えた今、改めて被害者に向き合う覚悟が問われます。